

▲▼▲▼△▽△▽▲▼▲▼△▽△▽▲▼▲▼△▽△▽▲▼▲▼△▽△▽
ひろしま遊学の森 広島県緑化センターメールマガジン VOL.380 R1.5.24
△▽△▽▼▲▼▲▽△▽△▼▲▼▲▼△▽△▼▲▼▲▼△▽△▼▲▼▲

草木の葉が繁ってきましたね。樹木の周辺では毛虫がたくさん見られるようになりました。県北ではオビカレハという蛾の幼虫が大量発生しています。体に水色と橙色の筋が入る毛虫で、無毒とされていますが、人によっては触れると発疹することもあるそうなのでご注意ください。

さて、園内ではアジサイ科の花が咲き始めました。

コアジサイ（写真1左上）は、ガクアジサイのような装飾花を持たず、全て両性花のアジサイです。コガクウツギ（写真1右上）は白い装飾花の萼片が3個つきます。名前の由来は、樹形がウツギに似て、装飾花をつけるガクウツギより葉と花が一回り小さいことに因みます。

ウツギ（写真1左下）は乾燥に強く、日当たりの良い林内にたくさん自生します。この時期に白い花を咲かせ、樹形は株立ちになります。変種コウツギの品種のサラサウツギ（写真1右下）は八重咲きで花弁の外側がピンク色を帯びます。

この他、4枚の白い総苞片が特徴的なミズキ科のヤマボウシ（写真2左上）をはじめ、スイカズラ科で、花の色が咲き始めの白色から後に赤色に変わるハコネウツギ（写真2右上）、モクレン科のユリノキ（写真2左下）、ムクロジ科で天狗の団扇の様な大きな葉が特徴的なトチノキ（写真2右下）も見頃です。

またツツジ科では、旧暦の5月に咲くことから名づけられ、公園などでよく見られるサツキツツジ（写真3左上）や、ウメのような花を咲かせるバイカツツジ（写真3右上）、アメリカシャクナゲとも呼ばれ、つぼみが駄菓子のようなカルミア（写真3左下）も見られます。

草本では、シソ科でタツナミソウの仲間のシソバタツナミ（写真3右下）が咲き始めました。

園内の見どころ情報はツイッター及びインスタグラムでも確認できます。
メールマガジンよりも早くお知らせできることが多いのでぜひ下記 URL からご覧ください。

ツイッターアカウント名： @Ryokkacenter <https://twitter.com/ryokkacenter>

インスタグラムアカウント名： kanriryokka <https://www.instagram.com/kanriryokka/>

フォローよろしくお願いします。

〈お知らせ〉

・ 広島市森林公園部分開園

5月11日より土日祝日のみ部分開園します。

詳しくは広島市ホームページ（下記 URL）をご覧ください。

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1556083649884/index.html>

・ 西ゲート側林道通行止めについて

西ゲート側林道は豪雨災害による通行止めが継続中です。ご来園の際は小河原側の正面ゲートよりお越しください。

・ 藤ヶ丸山、呉娑々宇山入山規制について

豪雨災害による呉娑々宇山の高圧電線工事が終了しましたので、藤ヶ丸山までは登ることができるようになりました。ただし、藤ヶ丸山山頂から呉娑々宇山及び広島市森林公園へは土砂崩れ等で危険のため立入禁止となっています。藤ヶ丸山山頂からは第5駐車場および立石展望台方面へ下山してください。



写真1左上 コアジサイ（俱木の森入口） R1.5.24



写真1右上 コガクウツギ（山林内） R1.5.24



写真1左下 ウツギ（山林内） R1.5.24



写真1右下 サラサウツギ（温室前） R1.5.24



写真2左上 ヤマボウシ (レストハウス前) R1.5.24



写真2 ハコネウツギ (レストハウス前) R1.5.24



写真2左下 ユリノキ (苗畑) R1.5.24



写真2右下 トチノキ (多目的広場入口) R1.5.24



写真3左上 サツキツツジ (管理事務所前) R1.5.24



写真3右上 バイカツツジ (ロマンス池) R1.5.24



写真3左下 カルミア (多目的広場) R1.5.24



写真3右下 シンバツナミ (林間広場) R1.5.24